

# 第1回よさのみらい会議

2022.07.24 [SUN] 14:00-16:00 | 知遊館



本日の時間割

|             |                 |
|-------------|-----------------|
| 14:00-14:05 | 主催者あいさつ         |
| 14:05-14:15 | よさのみらい会議について    |
| 14:15-14:25 | まちの現状について       |
| 14:25-14:35 | ワークショップの進め方について |
| 14:35-15:55 | ワークショップ         |
| 15:55-15:58 | 今後の予定           |
| 15:58-16:00 | 記念撮影            |

主催者あいさつ



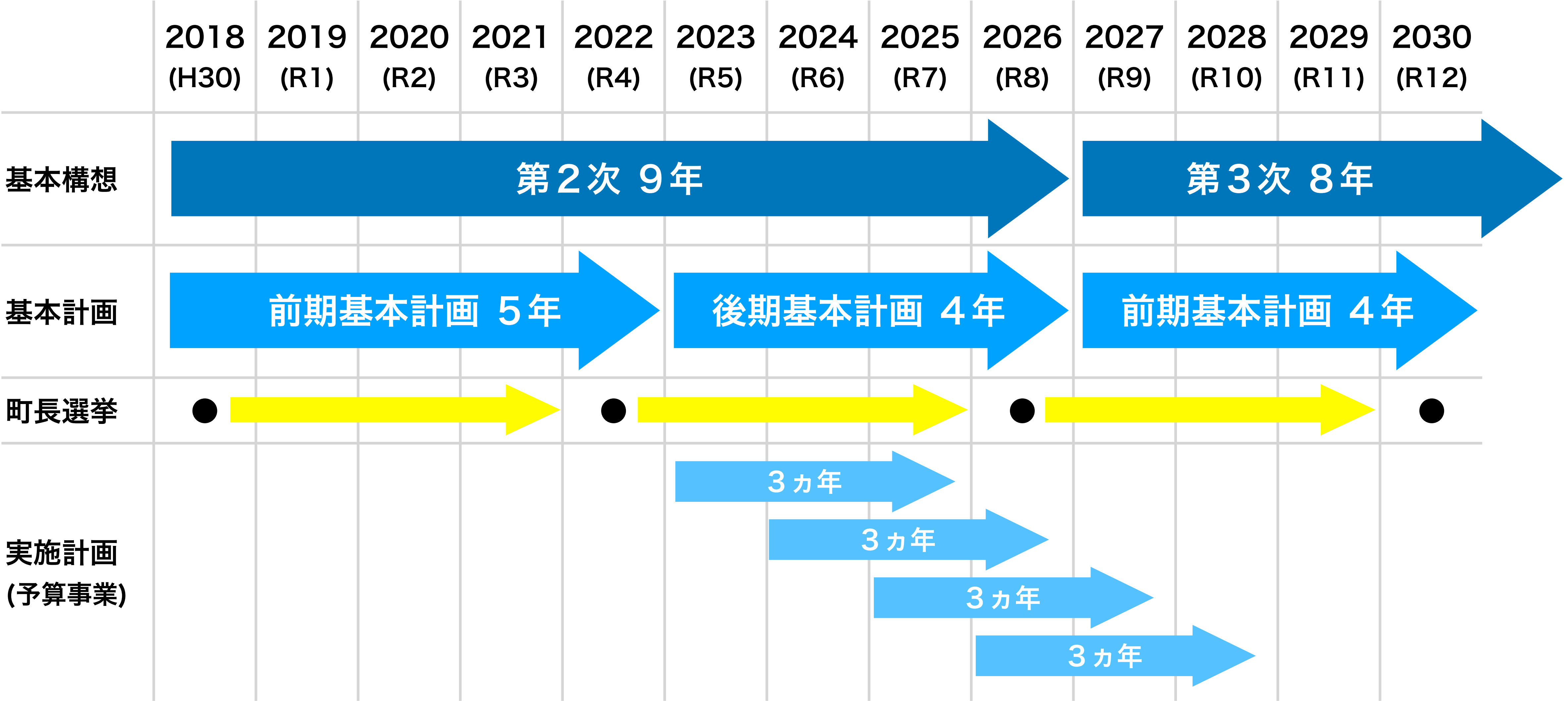
よさのみらい会議について

総合計画とは

# 町の最上位計画

(与謝野町総合計画条例第3条)

# 総合計画の期間





第2次総合計画策定時に想定した未来

2040年

## 第2次総合計画策定に参加した町民

延べ2,000人



基本構想 | まちの未来像

人・自然・伝統  
与謝野で織りなす  
新たな未来

## 基本構想 | まちづくりの基本理念

みんな × みらい × みえる

与謝野町に暮らす  
「みんな」の手で

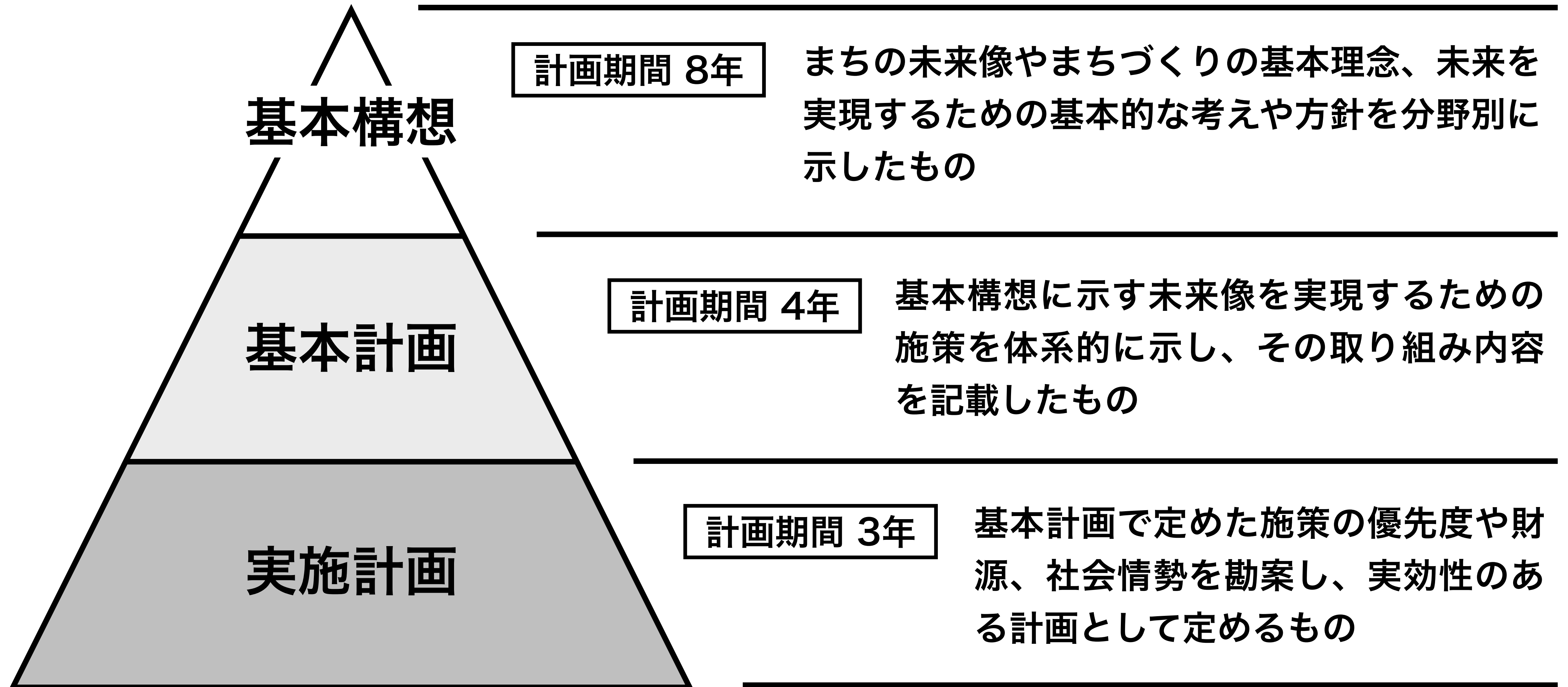
今を生きるわたしたちが  
未来を創造し、将来世代  
のためにも未来志向で

ヒト・モノ・カネ・情報  
などまちの資源や動きを  
みえる化し



3つの“み”によるまちづくり

## 総合計画の構成

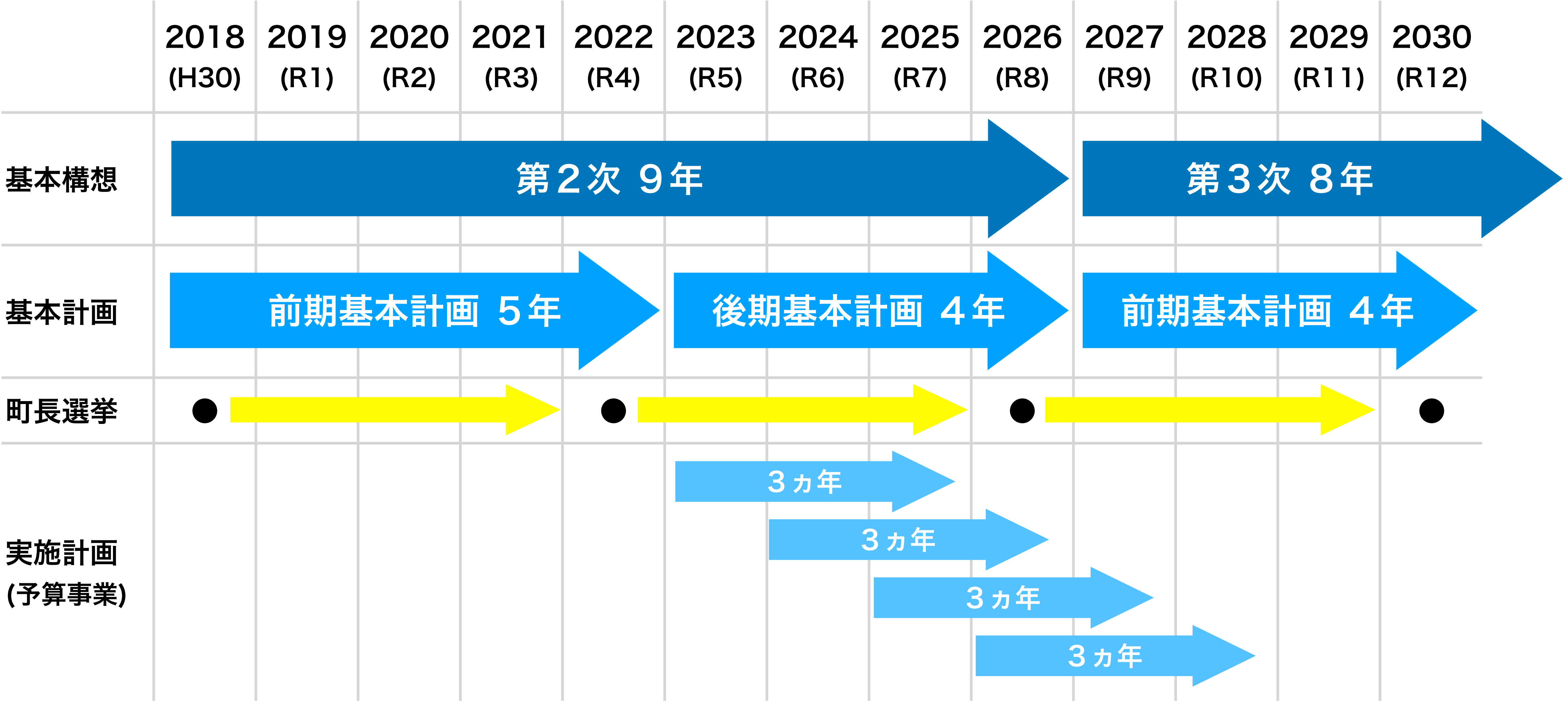




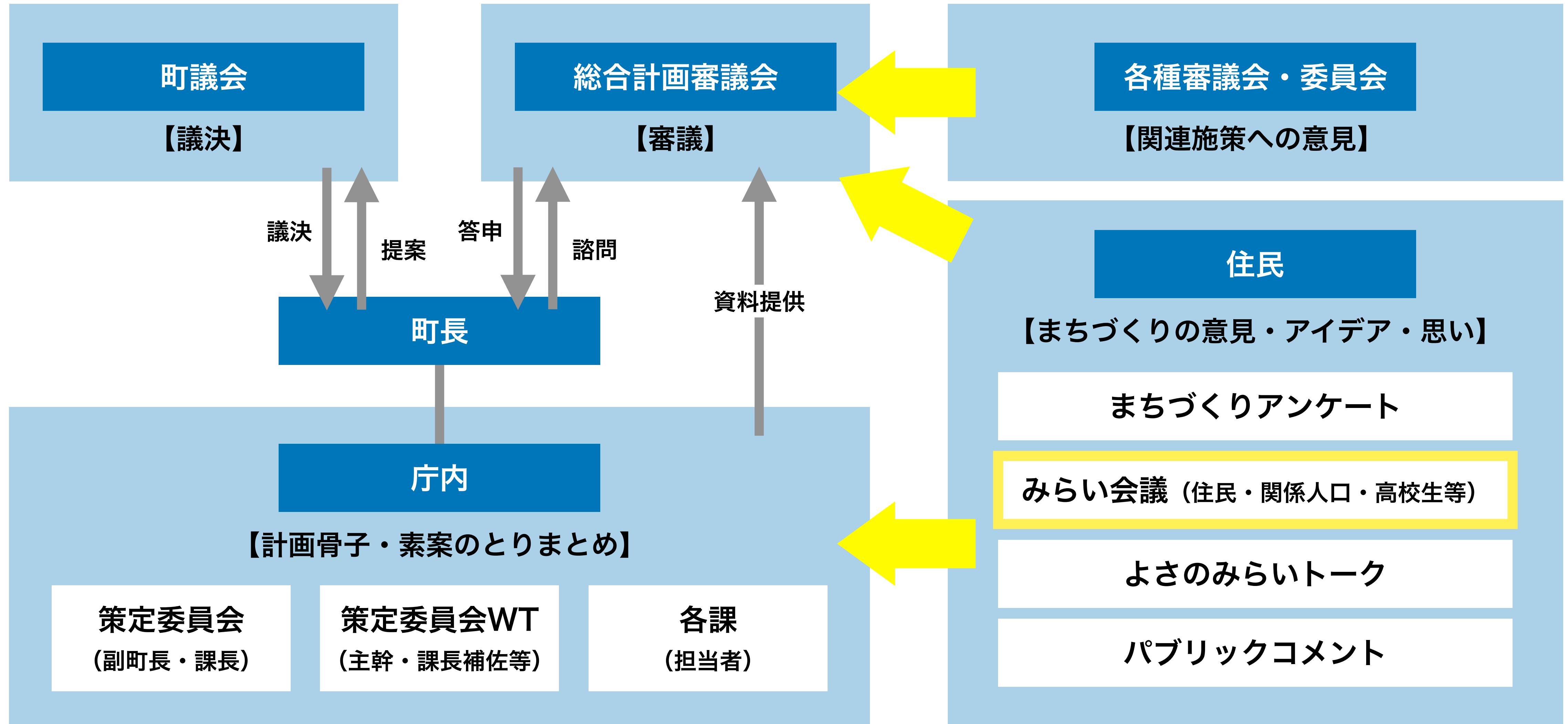
## 基本計画 | 分野別方針

1. 一人ひとりが個性を活かし安心して働けるまち 産業 雇用
2. 地元を誇りに想い、人の流れを生むまち 移住定住 観光 交流
3. みんなが自分らしく幸せに生きるまち 健康 福祉
4. つながりで笑顔を未来につむぐまち 結婚 出産 子育て
5. 魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち 教育 文化 スポーツ
6. 美しくて住みやすい安心安全なまち 自然環境 生活環境 防犯 防災
7. 住民が主人公となるまち 協働 コミュニティ 行財政

# 総合計画の期間



# よさのみらい会議の位置付け





## よさのみらい会議の目的

住民の皆さんの声を  
第2次総合計画に  
反映すること

## よさのみらい会議の目的

住民の皆さん同士の  
新たな出合いの場を  
つくること

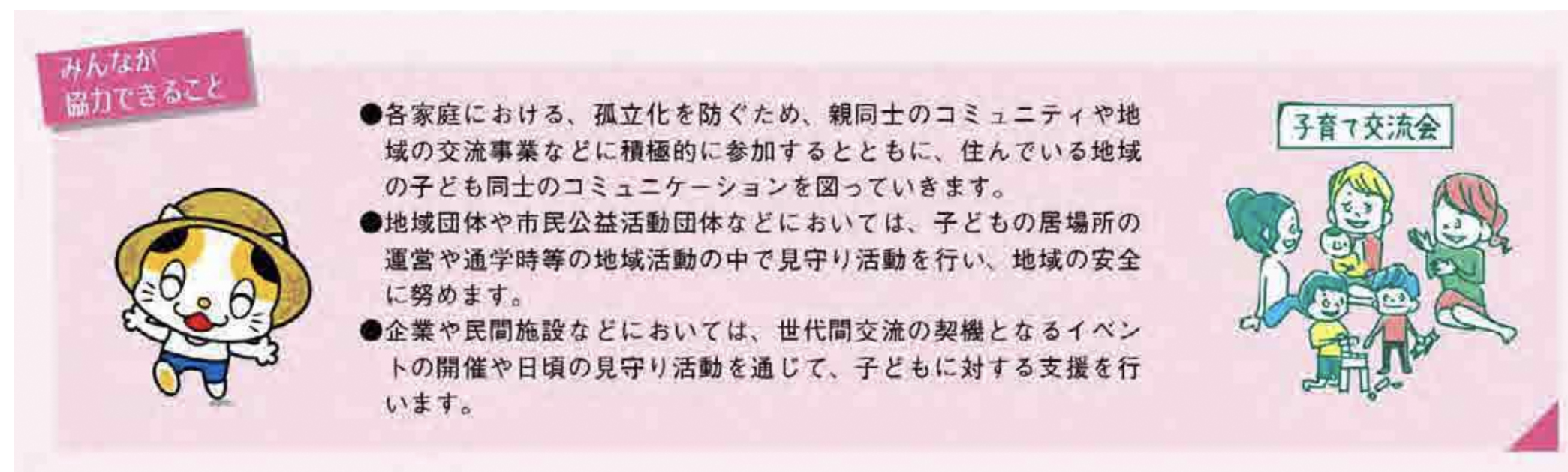


## みらい会議のゴール（総合計画への反映の仕方）

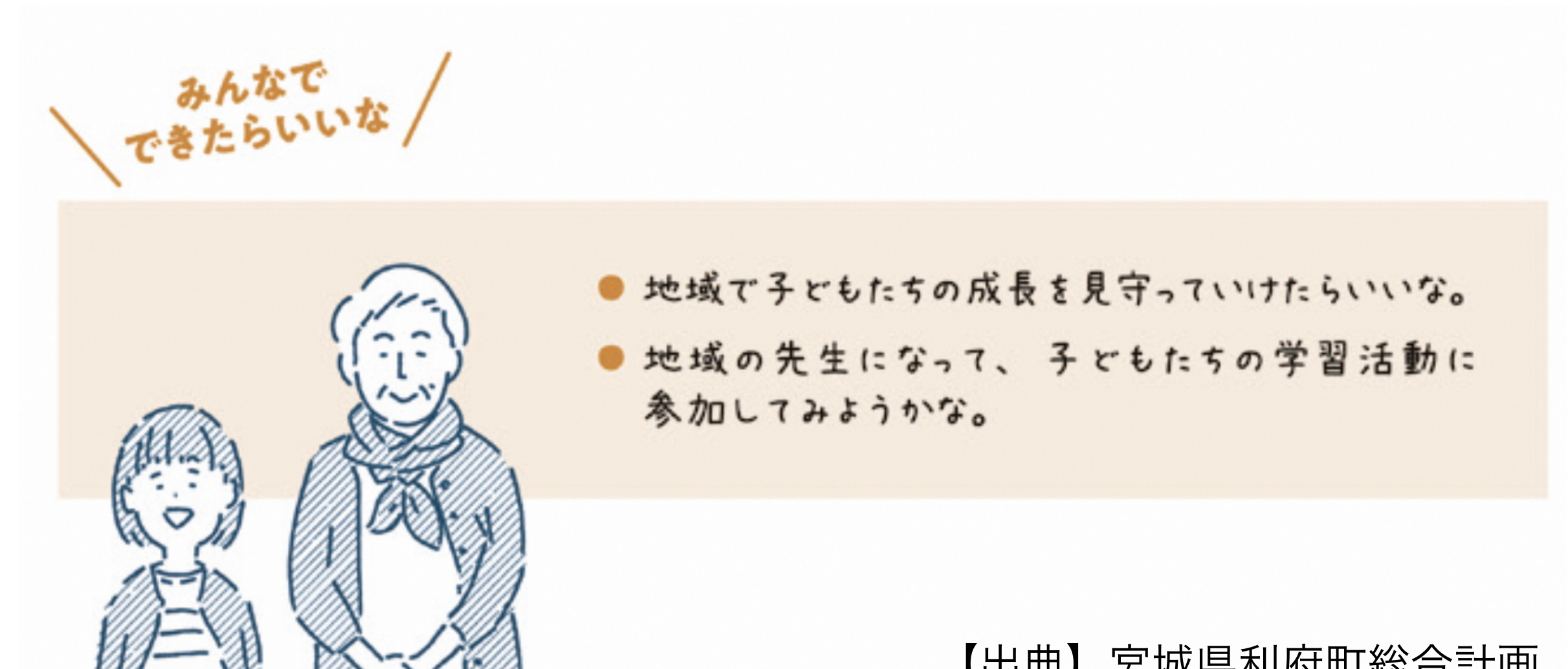
① 重点施策を選ぶ際の参考にします

② 住民の実践例として計画に掲載します

### 掲載例



【出典】大阪府門真市第6次総合計画



【出典】宮城県利府町総合計画

まちの現状について

## 人口動態 | 将来推計人口

2010年

2020年

23,454人 → 20,107人

10年間で約3,300人減



## 人口動態 | 転入・転出の推移

年間平均

330人減

2010→2020

165人減  
<  
165人減

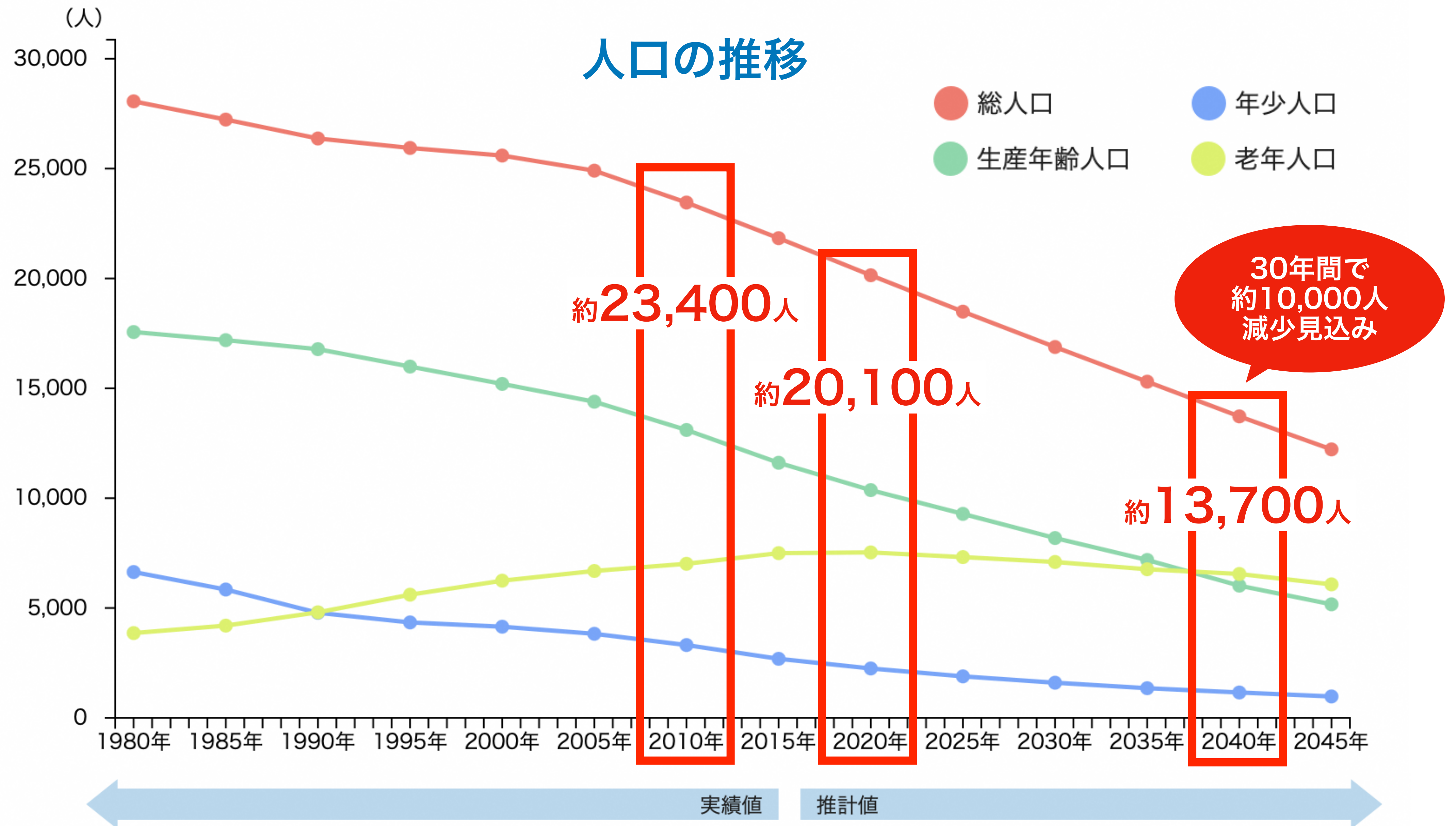
自然増減

出生数 - 死亡数

社会増減

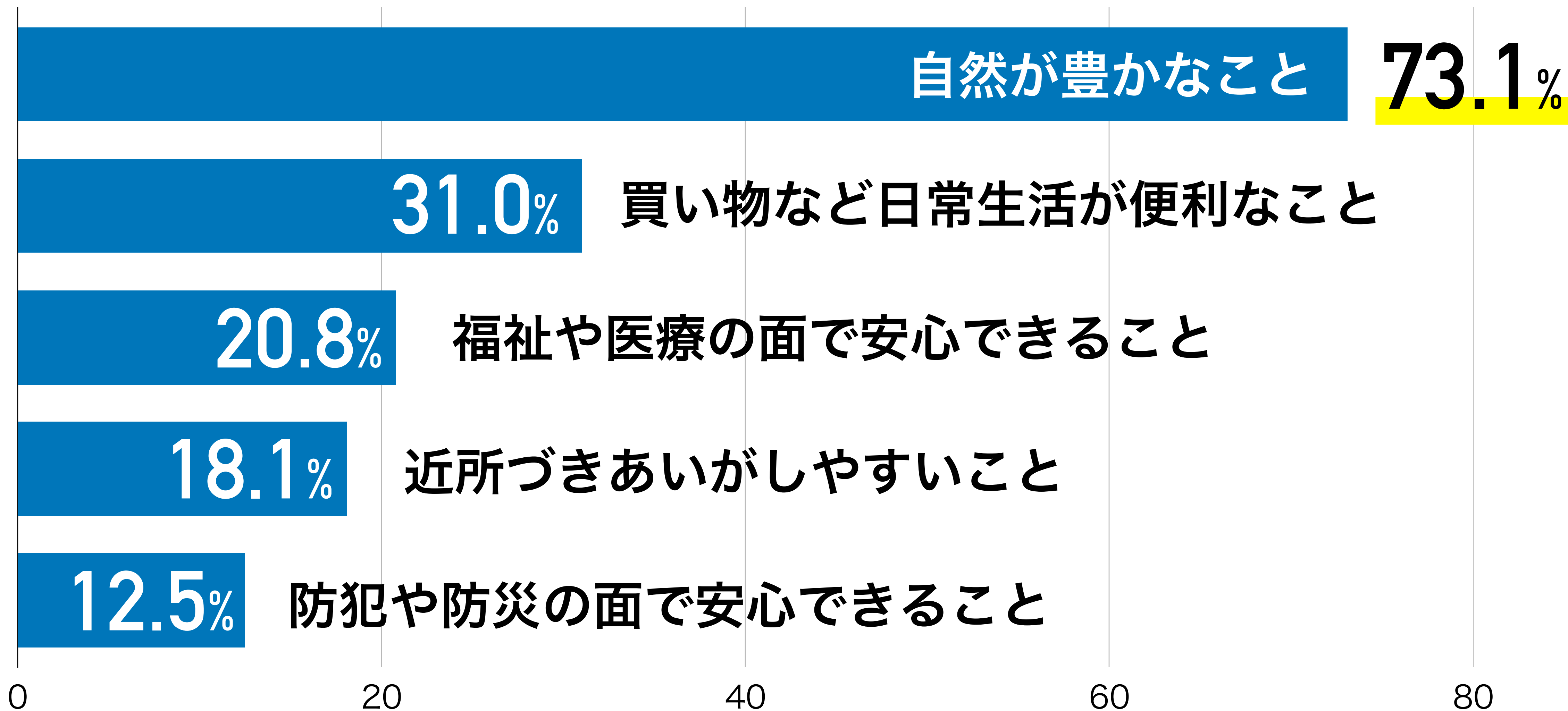
転入数 - 転出数





【出典】 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

## 与謝野町の良いところ【トップ5】 (R4まちづくりアンケート結果速報)



## 与謝野町の気になるところ【トップ5】

(R4まちづくりアンケート結果速報)

働く場が少ないこと 58.1%

37.7% 地域の産業・技術の継承・発展に不安があること

29.2% 余暇や娯楽を楽しめる場が少ないこと

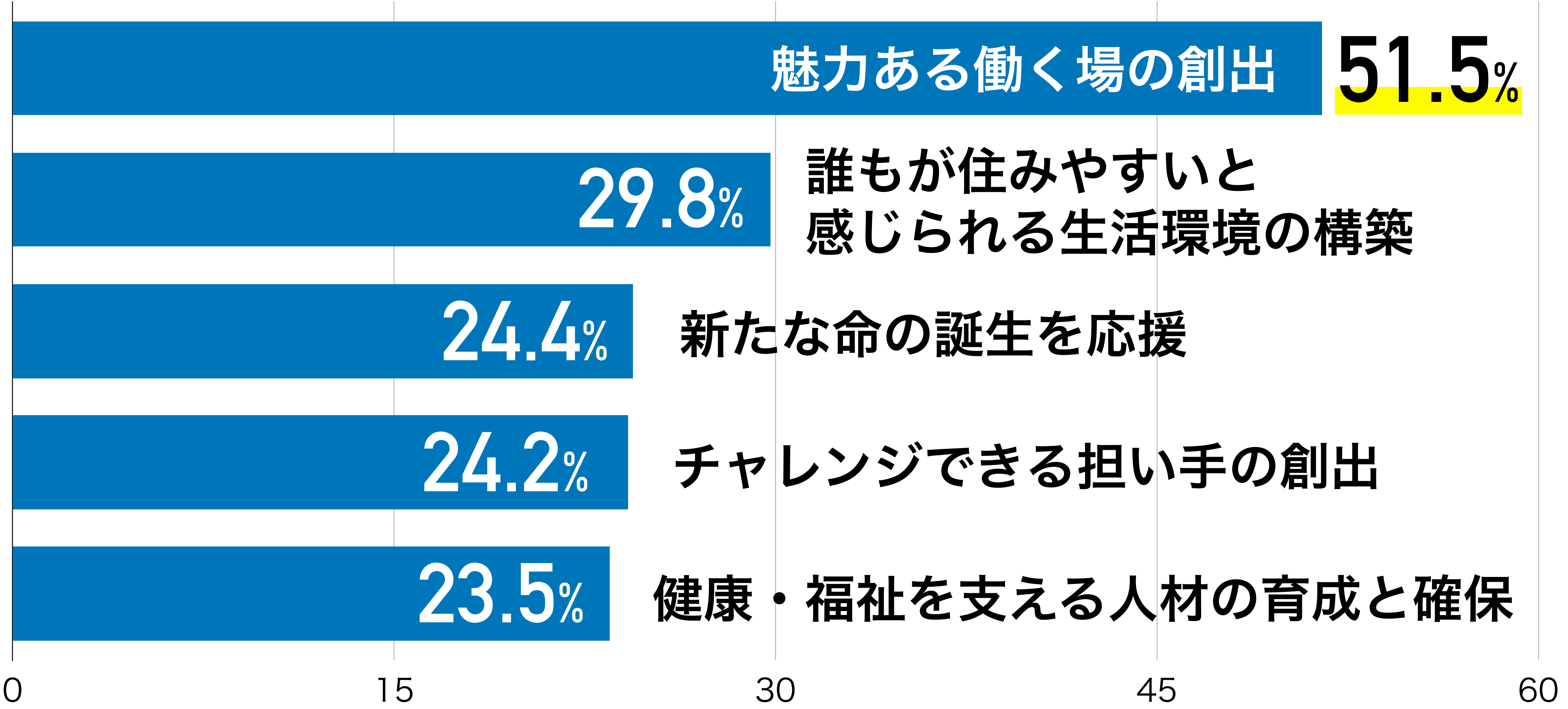
20.0% 買い物など日常生活が不便なこと

16.9% 通勤・通学に不便なこと

0 15 30 45 60



未来を見据え特に力をいれるべき施策【トップ5】 (R4まちづくりアンケート結果速報)





ワークショップの進め方について

大切にしたいこと

~~議論~~ → 対話

多様な価値観を  
共有しましょう！

## グラントルール

1. 立場は対等（さん付けで）
2. 人の話をさえぎらない、  
否定しない
3. 話し過ぎない



# よさのみらい会議ワークシート

## わたしの幸せ

2022年、暮らしの中で  
どんな幸せを感じていますか

2040年、どんな幸せを  
感じていると思いますか

## まちの幸せ

2040年、誰もが幸せに暮らせるまちとは  
どんなまちでしょうか

## まちの幸せを実現するには

わたしには何ができますか

誰に協力してもらいたいですか

どんな役場であったらよいですか

対話のポイント①

未来思考

で考えてみましょう

## 未来志向とは

### バックキャストイング

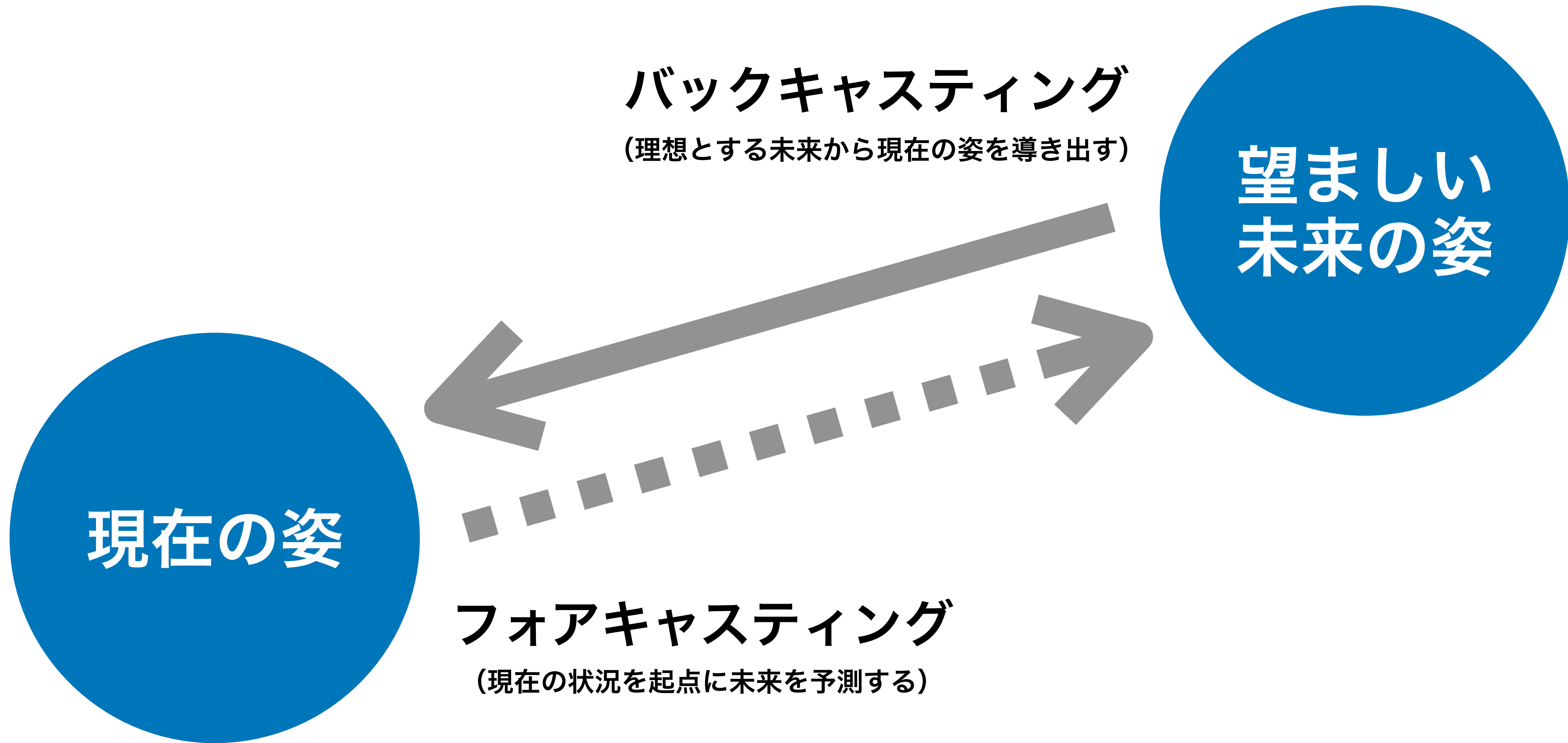
(理想とする未来から現在の姿を導き出す)

望ましい  
未来の姿

現在の姿

### フォアキャストイング

(現在の状況を起点に未来を予測する)





## 対話のポイント②

幸せ

について考えてみましょう

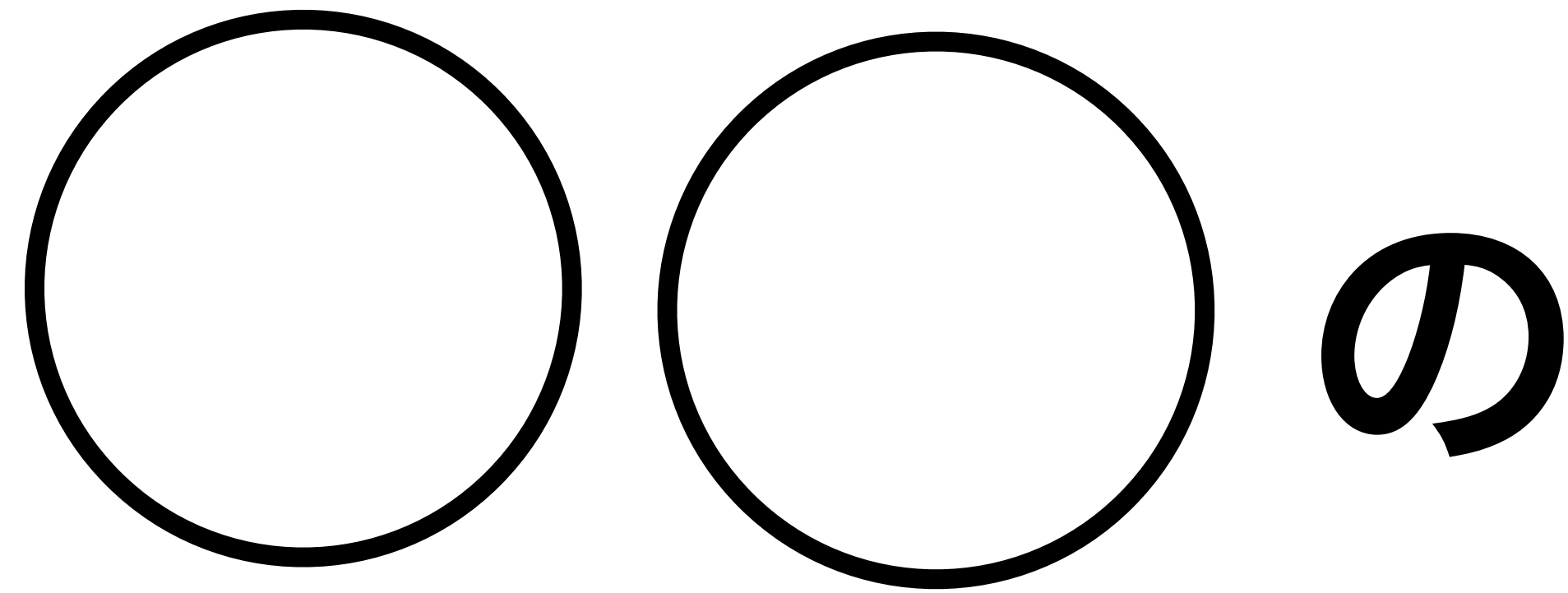


地方自治体の仕事

# 住民福祉の増進を図る

(地方自治法第1条の2第1項)

幸せ = 福祉



(対象者)

ふ

だんの

く

らしを

し

あわせに

## 対話のポイント③

自分ごと

として考えてみましょう



# 計画づくりの過程で心がけたいこと

計画づくりの過程は

**学び合い（相互学習）と育て合い（共育）**

計画づくりの究極の目標は

**「人間の成長」（内発的发展論）**

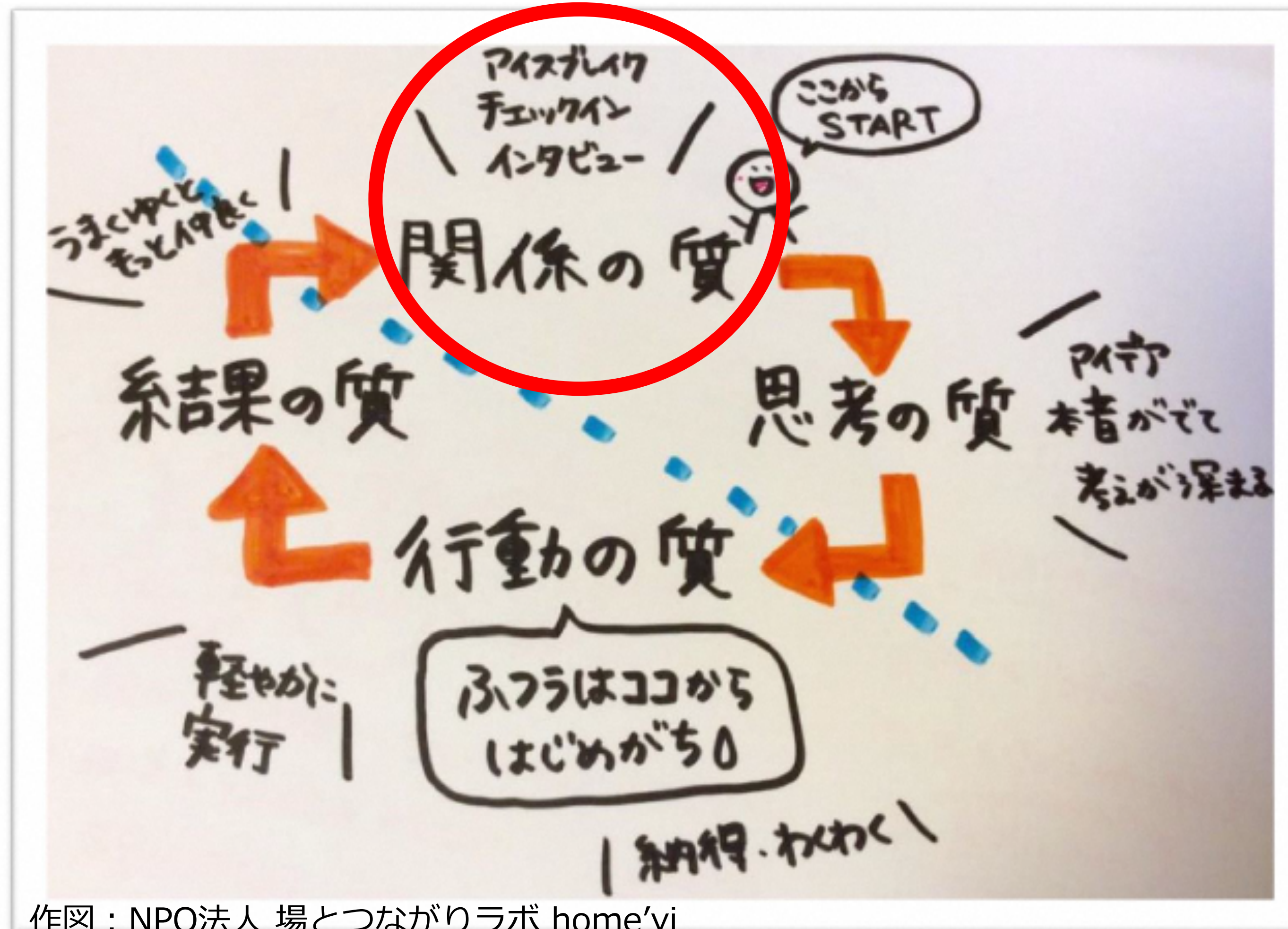
# 学び合い、育て合う「話し合い」大切にしたい3つのコト

- ①挨拶（チェックイン）からはじめよう
- ②話し合いを見える化しよう
- ③話し合いから豊かな関係を育てよう

→実践につながる「参加のデザイン」

# ①挨拶（チェックイン）からはじめよう

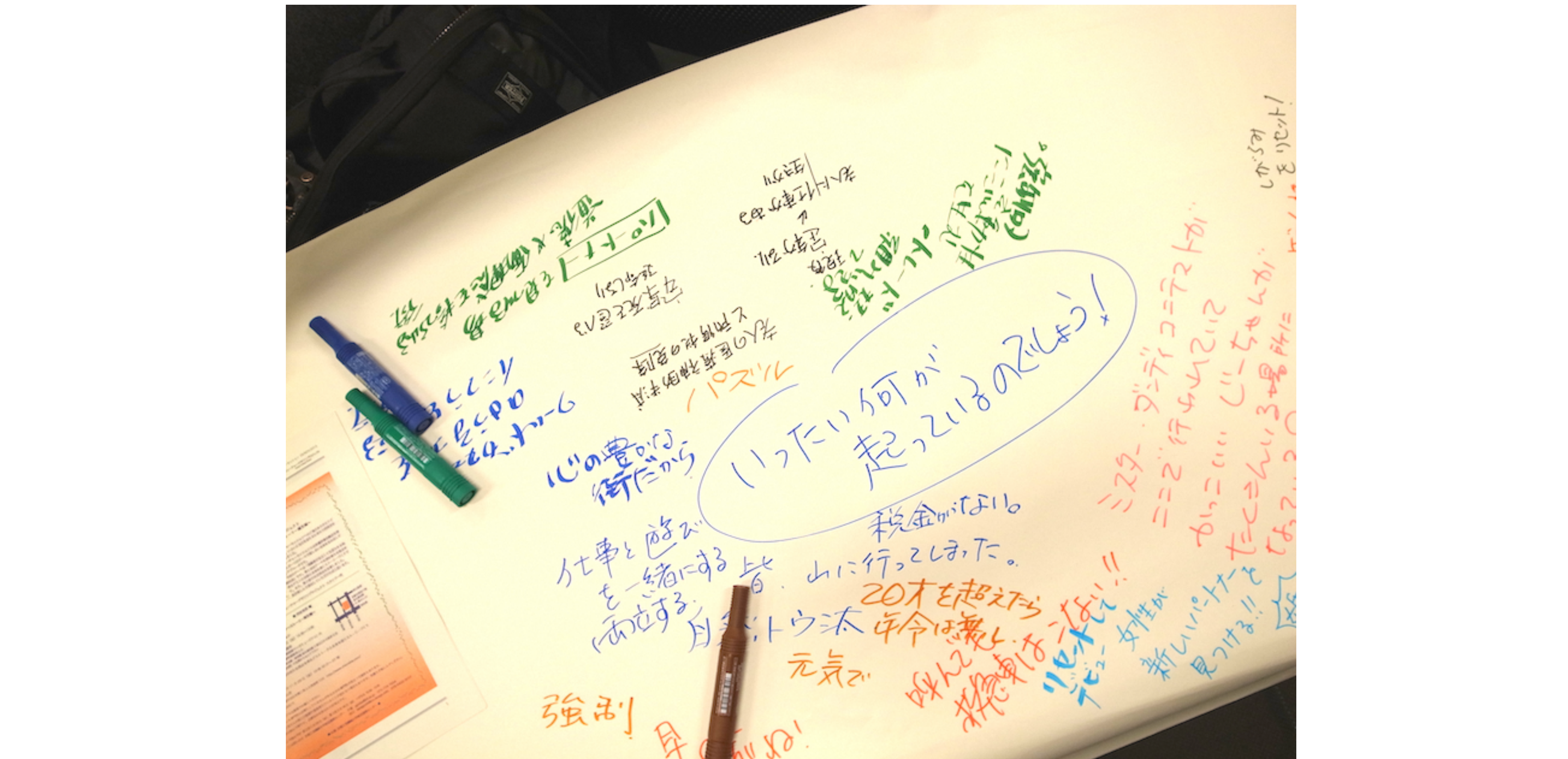
成功循環モデル [MIT ダニエル・キム]



作図：NPO法人 場とつながりラボ home'vi



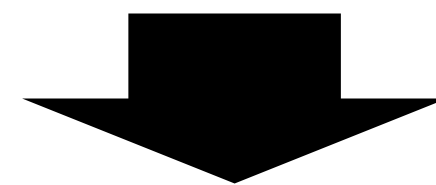
## ②話し合いを見える化しよう





## ③話し合いから豊かな関係を育てよう→参加のデザイン

- 1) 知り合い、学びあう  
(出合い・語らい・相互学習)
- 2) 価値観の違いを認識する  
(相互理解)
- 3) 信頼関係を作り出す  
(コミュニティの活性化・形成)



**ソーシャル・キャピタル（社会関係資本）**

コミュニティなり組織の**豊かな人間関係**や信頼、ネットワーク



# 計画づくり

みんなの知恵を集めよう

豊かな関係をつくろう

「話し合い」から未来をつくろう

**コミュニケーションが勝利を呼び込む**

(カーリング女子日本代表の言葉より)

ワークショップ

## 自己紹介シート

名前

今の気持ち

最近  
嬉しかったこと

与謝野町で  
好きな場所



## ワークショップの進め方（時間配分）

1. 自己紹介【チェックイン】（10分）
2. 対話① “わたしの幸せ”（10分）
3. 対話② “まちの幸せ”（10分）
4. 対話③ “まちの幸せを実現するには”（10分）
5. グループ移動（15分）
6. 元のグループで対話【気づきの共有】（10分）
7. グループ発表（15分）

今後の予定

## よさのみらい会議 スケジュール

# 7/24 sun

知遊館 あじさいホール

テーマ

**私の幸せ  
まちの幸せ**

参加者

- ・ まちづくりに関心が高い人  
(まちづくり団体)

# 8/28 sun

知遊館 あじさいホール

テーマ

**子育て  
・ 教育**

参加者

- ・ 子育て世代
- ・ 子育て関連団体

# 9/25 sun

知遊館 あじさいホール

テーマ

**仕事・交流  
・ つながり**

参加者

- ・ 若手経営者
- ・ 関係人口
- ・ まちづくり団体